

◆ 2019 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：自然探検コロボックルくらぶ

22A-40

代表者：代表 横山 隆

URL <http://korobokkur.kusaki.net>

1. 活動が必要とされた状況

市民が作り上げた綾瀬川河畔林の「綾瀬の森」は、年数が経ち樹木も高木となり、順繰りに高木伐採を行い森に光を入れている。その剪定した枝を積み上げ「虫の家」をつくり、子供たちの生きもの観察に利用、カブトムシ幼虫やアオダイショウも観察できた。

しかし、積み上げた剪定枝の山も増え、森の中での置き場が少なくなって来た。見た目でも目立つようになり、市民の散歩利用も多く対応が必要となった。そこでウッドチップパーを購入し、剪定枝を粉碎しコンパクトにして、敷地内循環を速め、生きもの観察に利用することを考えた。



2. 活動の内容

9/20 ウッドチップパー購入

10/20 木の実遊び・剪定枝集め 24 名

10/22 枝の粉碎 2 名 (チップパー使用)

11/7 高木の剪定 2 名

11/9 剪定枝片付け・虫の家づくり 39 名 (チップパー使用)

12/22 里山体験・落ち葉掻き・枯れ枝集め 70 名

1/16 枯れ枝整理 2 名 (チップパー使用)

1/25 森遊び・ゴミ拾い 44 名



3. 活動の成果

- ・ チップパーを所有していることで、事前に予備作業を行い使用に慣れ、子供参加の活動でも安全に作業できた。
- ・ チップパー所有なので、小まめな作業ができ、森をきれいにすることができた。
- ・ ウッドチップは発酵が進み、どんな生き物が住み着くか、経過観察をしている。
- ・ 子供たちに、プラゴミの問題と有機物の循環を意識づけることができた。



4. 今後に残された課題

- ・ 森の管理活動へ参加者を集めるための活動内容の工夫。
- ・ 機械のメンテナンス。
- ・ 安全作業のための経験と知識。